

中原小学校教育構想

ともに学ぼう ともに生きよう  
～豊かな人間性を持ち、自ら学ぶ子の育成～

教育方針

- (1) 豊かな心と健康な体を育て、一人ひとりの成長を支援する
- (2) 学習意欲を高めるために 個に応じた指導を充実する
- (3) 人と人とのふれあいを大切にした教育活動を推進する
- (4) 社会の変化に対応し、特色ある教育課程を展開する
- (5) 伝統を大切にしながら、地域と連携した教育を推進する

【めざす学校像】

働きかける学校

明るく 楽しく 元気に  
「未来を切り拓く力」を育む  
家庭・地域とともに歩む  
安全・安心を考える

【めざす子ども像】

みんななかよく かいっぱい がんばる子

やさしい子 自分を大切に、相手を思いやる  
仲よく助け合う  
考える子 進んで学ぶ  
粘り強く考え、最後までやり抜く  
たくましい子 くじけない心と体をつくる

【めざす教職員像】

児童・保護者・地域・同僚と

ともに動く教職員

学び合い 高め合い  
人権感覚を磨き、人間性豊かに  
心身ともに健康で  
「話」「輪」「和」を大切に協働する

研究主題

自ら考え行動する力、ともに生きる力の育成をめざして  
～自他を尊重し、支えあう仲間づくりを通して～

具体的な行動計画

①基礎基本の学習内容を定着させ、学力向上を図る(ICT機器の利活用を図る)

②豊かな心を育成する

③人権教育を推進する

④道徳教育を推進する

⑤特別支援教育の充実

⑥幼小中連携教育を推進する(きく・はなす力 かく力 つなぐ力を育成する)

⑦安全・安心な学校づくりの推進(危機管理マニュアルを見直し、危険等発生時の対処について共通理解を図る)(北部地域振興局・中原まちづくり協議会・中原幼稚園と連携し、校区における防災上の課題等を見極め、現実的対応を探る)

⑧家庭・地域との連携

⑨働きやすい職場環境の構築

時間外労働月平均21.3時間以下、年360時間を超える時間外労働時間者数0人、月45時間を超える時間外労働者の延べ人数0人、休暇取得年20.2日以上、定時退校できた職員の割合80%、放課後開催の会議60分以内終了の割合が60%以上

○地域に根ざした教育活動の推進する  
・地域で学ぶ子・地域で育つ子を育成する

○地域とともに子どもを育てる

・地域ボランティアや外部講師を活用し、学ぶ力を高める  
・読み聞かせボランティアや図書館司書を活用し、本への興味と読書力を高める

・まちづくり協議会と連携し、豊かな体験学習を実現し、総合的学習力を高める

○多くの人に出会う

・様々な人々に出会うことができる教育活動を推進し、総合的人間力を高める